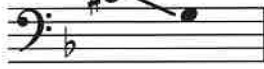
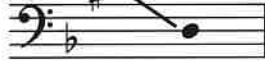


『Go! Sound』 寸評



- ・いきおいのある流れと展開 とてもおもしろい
- ・チェロのつかいかたがよくこなれている
- ・和音配置の実施に適切な配慮がなされている
- ・各楽器にみせばなり納得のいく役割があたえてある
- ・m.13-4で課題の旋律を反転 知的な操作

完成度をさらに上げるために

- ・属和音上の導音の進行について

m.3 b.3 チェロ 	m.5 b.1 チェロ 
増四度	減四度
m.7 b.3 Va.	m.16 b.1 チェロ
	
増五度	長七度
- ・どれも不良 なるたけ
 導音→主音 (半音上行)
 導音→属音 (長三度下行)
 どちらかの進行にとどめるべき
- ・m.12チェロとVa.声部逆転
 バスをよくみさだめて

- ・m.3 b.4シンコペーションは
 m.4 b.1の拍を示す音がどこかにほしい
- ・m.9 b.3-4 Vn.Iの記譜

- ・m.9-10 Vn.IIとVa.の記譜
 ←この方が読みやすい
- ・m.10チェロの記譜
 ←この方が読みやすい
- ・m.11 Vn.Iの記譜
 二度で交替するししゅう音

- ・ヴァイオリンは2人なのでヴァイオリンI/IIとする
- ・m.7-8チェロ スラーを振ると奏者は弓を返さずに弾こうとするので
 このスラーはつけないほうがよい

m.=measure 小節番号のことです。
 b.=beat 拍のことです。

よくできました。
 特魔 魁